



平成 21 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社サーラコーポレーション  
代表者名 取締役社長 神 野 吾 郎  
(コード番号 2 7 3 4 東証・名証第一部)  
問合せ先 総合企画部広報・I R グループ  
マネージャー 奥 田 健  
(TEL. 0 5 3 2 - 5 1 - 1 1 8 4)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 7 月 6 日の第 2 四半期決算発表時に公表した平成 21 年 11 月期 (平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日) の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 21 年 11 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日)

|                               | 売上高<br>(百万円) | 営業利益<br>(百万円) | 経常利益<br>(百万円) | 当期純利益<br>(百万円) | 1 株当たり<br>当期純利益<br>(円) |
|-------------------------------|--------------|---------------|---------------|----------------|------------------------|
| 前回発表予想 (A)                    | 119,960      | 786           | 694           | 36             | 0.96                   |
| 今回修正予想 (B)                    | 118,543      | 395           | 359           | △270           | △7.04                  |
| 増減額 (B-A)                     | △1,416       | △390          | △335          | △307           | —                      |
| 増減率 (%)                       | △1.2         | △49.7         | △48.3         | —              | —                      |
| (ご参考) 前期実績<br>(平成 20 年 11 月期) | 144,903      | 386           | 270           | △599           | △15.28                 |

#### 2. 修正の理由

##### (1) 営業利益

カーライフサポート事業につきましては、アフターセールスの強化、営業費用の削減に努めたことにより、前回予想を 88 百万円上回りました。

しかしながら、エネルギーサプライ&ソリューション事業につきましては、LP ガスの仕入価格が想定を上回ったことによる利益の圧縮、器具工事の売上也低調に推移したことなどにより、前回予想を 239 百万円下回りました。

また、ホスピタリティ事業につきましても、営業費用の削減に努めましたが、ホテル並びに外食部門の売上が低迷したことなどにより、前回予想を 253 百万円下回りました。

以上により、全体の営業利益は前回予想を下回り 395 百万円となりました。

(2) 経常利益

営業利益の減少に伴い、経常利益につきましても前回予想を下回り 359 百万円となりました。

(3) 当期純利益

経常利益が前回予想を下回ったことに加え、保有株式の時価評価に伴う投資有価証券評価損として 148 百万円を特別損失に計上したことなどにより、当期純損失 270 百万円となりました。

3. 期末配当について

期末配当につきましては、これまで蓄積してまいりました当社の内部留保を活用することによって、当初の予定どおり 1 株につき 5 円（中間・期末各 5 円）の配当を維持します。

\*上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上